

一般質問

3月定例会



3月4日～6日の3日間にわたり、14名の議員から市政に対する一般質問が行われました。(掲載は次ページからになります。掲載の順番は質問順です。)

掲載内容は、一般質問および答弁内容の一部を抜粋し、各議員が作成した原稿を基に編集委員会において確認し編集しております。

なお、正副議長につきましては、任期中は申し合わせにより一般質問は行わないこととしております。

蓮遊水地
水理模型実験視察

4月12日に7名の議員と市関係職員で、埼玉県春日部市にある蓮遊水地の水理模型実験施設の視察を行いました。

この施設は、蓮遊水地の整備にあたり目標とする整備効果が得られるか、また遊水地に流れ込む水に対応するための構造などを、国が検討するため造られた100分の1の模型です。

当日は、令和元年の台風19号災害時の千曲川の水量と同程度を想定した水を実際に模型に流していただき、遊水地に水が流れ込む様子や、その際の千曲川の流れの状況などを確認し理解することができ、有意義な視察となりました。



遊水地の水理模型に水を流し実験する様子

北信越市議会議長会
定期総会

4月23日福井県福井市において第99回北信越市議会議長会定期総会が開催され、洪川議長と岸田副議長が出席しました。

総会では、令和6年度予算が承認されるとともに、各市提案の議案も全て原案のとおり可決されました。

なお総会の中で、能登半島地震の被災地を代表して、輪島市の玉岡議長から支援に対する感謝の言葉がありました。

一般質問

外資系企業の土地買収・教育問題・特定空き家



西澤一彦議員

問 リゾート開発のため妙高市、斑尾高原、野尻湖地域で土地買収が進んでいるが状況は。

答 シンガポールと東京に拠点を置く不動産投資会社PCGによる開発が話題となっている。会社の代表者と、飯山市、妙高市、信濃町の3首長が1月に懇談会を行っており、現段階での具体的な計画はこれからとのことであった。今後この大きな流れに期待し環境や景観に配慮しつつ、情報交換や説明の機会をつくり、国内外の企業との協力的な関係性を築いていきたい。

問 城北小学校が来年開校するが目指す姿は。

答 ①子どもの心を開き②地域に開かれ③世界に目を向け自分を開く。この方針のもと働き方改革を進め、「授業づくりや子どもと向き合う時間」を確保し、子どもたちを真ん中において、豊かな成長を促す学校にしたい。

問 危険空き家については優先順位をつけ、不測の事態が起る前に解体すべきでは。

答 解体は所有者がすべきだが、行政代執行も視野に入れて進めていく。

人口減対策に必要な人材と組織横断的取り組み



高橋春三議員

問 移住潜在層のニーズを探ることは、プロのデジタル人材にはさほど難しい事ではない。そのような人材が必要ではないか。冬のイベント配信数を2週間程で約100倍にした実例もある。

答 インターネットの情報発信は重要。市の魅力を世界に発信し、選ばれる街になることを目指している。そのようなスキルを持つ人材の確保に努めたい。

問 住宅不足が移住の一つの足かせという現状で、取り壊す教員住宅は移住促進の観点から賃貸や売買も、との声があった。このような発想をくみ取れる、縦割り組織を横断する組織も人口減対策に有効ではないか。

答 指摘のとおり縦割り組織を横断する組織が今後の業務推進に有効と考えます。職員の提案の奨励や勤労意欲の向上を目的とした「飯山市職員提案規程」がある。部署を超えたアイデアを受け付けており、この制度も人口減少対策に生かしたい。

新年度予算と財政の健全化について



山崎一郎議員

問 厳しい財政状況にあって職員人件費が新年度から2億7千万円余増えて、市税収入全てを人件費に充当したとしても4億4千万円余も不足の状況で、これが続く福祉や子育てや教育費等は勿論だが、全ての予算に影響が出て市民サービスの低下に繋がりがねないか心配になるが。

答 人件費が大幅増となる要因は、一般職の定年延長による退職手当増に加え、会計年度任用職員の処遇改善等によるものです。人件費を含め市全般の市民サービスに必要な予算については、市税だけでなく普通交付税等でも処置されるので、市民サービスが滞る事がないよう財政状況を勘案し対応して参りたい。

問 新年度にふるさと基金を6億円余取り崩す予算案だが、基金総額が令和4年度末の61億円余から令和6年度末には41億円余になる見込みであると記されている。江沢市政2年で20億円余も減少するが、その状況を伺いたい。

答 通告がなかったのて今こ

で正確な答弁は出来かねる。

出生数減と死亡者数の増化・給食に有機食材を



松本淳一議員

問 昨年の出生数は59で極端に少ない、原因はあるか。

答 国は複数要因が複雑に係していると言明した。市でも分析をしていきたい。

問 今年の出生数の見通しはあるか。

答 1月から9月までに58人が見込まれるので、昨年よりは増加すると見込んでいる。

問 出生数を維持するには若い女性の人口確保が必要だが、対策は何か。

答 人口減少対策はあらゆる分野に関係し、特効薬はない。各部署で、強い意識を持ち対策を実行していく。

問 最近3年間の市内の死亡数増加についてコロナワクチンの影響を調べたい。死亡と接種の関連がわかるデータを情報公開で請求できるか。

答 死亡と接種のデータは別々に管理されている。関連させた資料は作成していない。

問 有機大豆を作ってもらい、みそに加工して学校給食で使えないか。

答 可能性はある。食育や地産地消になるので検討していく。

施政方針と令和6年度予算について



小林喜美治議員

問 令和6年度の施政方針では「飯山郷創り世界にひらく里山の未来」の実現に、各種施策の展開による成果を市民に実感として感じられるよう新年度において邁進するとしているが具体的内容について。

答 公約に基づく重点施策と総合計画に掲げる基本目標と整合性を図り、目標達成に向け、各施策の展開により成果を感じ取っていただけるようにと考えている。

問 江沢市政2年目の令和6年度予算として新小学校建設や関連事業の本格化等、過去最高の予算規模となっている。市の予算は市民の安心・安全を担保し市民生活に希望を届けるメッセージでもある。基本的内容の見解を伺う。

答 令和7年度開校予定の城北小学校の周辺整備、スクー

ルバスの整備、給食費の負担軽減減率を4割から5割に、子ども医療費の窓口無料化、市民の皆さまが安全・安心に住み続けられる飯山市をめざすことに重点をおき、地域課題の解消に予算計上した。

一般質問

問 「観光新時代」市長の認識およびそのための施策とは。

答 コロナ禍明けの需要、インバウンドの回復、外資の参入等に対する環境整備という認識。多種多様なニーズに対応するために、この地域一帯の市町村・事業者と共同で取り組んでいくつもりである。

問 主催のメディア懇談会（大阪市）に、市内の一索道事業者と一酒造業者のみの参加だったのはなぜか。

答 会場にかかるコストおよびスペースの都合によるもの。

問 この懇談会の成果というノルディックウォークの飯山大会開催を決定するにあたり庁内での検討はされたのか。

答 検討はしたが庁議にはかけていない。先方が急いでいたのでトップの判断で決めた。

問 市長が副市長に期待している「発信力」とは何か。

答 行政や飯山市の魅力をわかりやすく説明すること。

問 所蔵及び寄贈の絵本の一部だけを置くえほんのへや改修を今行う必要性は。

答 本と向き合う空間を確保するため、移設を計画した。

観光施策・副市長の発信力・図書館改修



高澤富士子議員

問 市政運営・洪水時指定避難所について

問 職員定数抑制の見直しを行うと聞くが財政運営の課題は。

答 城北小学校整備や防災減災施設整備など大型事業に関する財源の確保や国民スポーツ大会開催に向けた整備に係る財源の検討、公共施設の長寿命化支出がある。歳入歳出のバランスを取る中で進めたい。

問 昨年12月16日の市長のSNSでの投稿に、市民から批判の声が聞こえる。どのような意図で発信されたのか。

答 おぼろげながら覚えていますが、下水道の使い方を守ってもらいたいという意図だったと思います。

問 洪水時指定避難所の見直し4月1日より実施されるが避難所の収容人数を見ると浸水想定区域内の75軒ほどの人が避難所に入れないと思うが。

答 想定区域内の避難者を25軒で想定している。施設や配置職員の課題、現行開設できる避難所の定数を定めている。

問 親戚宅や違う場所への避難など避難者数の実情を把握し進めるべきと思うが。

答 指摘を踏まえ確認してその上で答えたいと思います。

市政運営・洪水時指定避難所について



吉越利明議員

問 保育園にも米飯給食を。地震災害対策と原発

問 現在保育園では3歳以上児は米飯弁当持参だが、子育て支援と食育の観点から、あつたか炊き立ての米飯給食を実現できないか。未満児から中学卒業まで一貫して地元飯山産の美味しいお米で子育てできる体系ができれば。飯山のアピールの柱になる。

答 費用・人員・備品などの試算を行い、安心安全な米飯給食の提供の実施に向けて研究検討を現在行っている。保育園で炊いた米飯給食の試行を行っている。

問 地震発生時の原発の安全性の問題について、今回の志賀原発では、道路や建物が被災して避難できるような状況にはない現実を目の当たりにした。今回の能登半島地震を受けて、原発の安全性について改めて市長の認識を問う。

答 柏崎刈羽原発の再稼働は容認できないとの立場に変わりない。能登半島地震を教訓とした原子力規制委員会による検討の推移や立地する新潟県の判断も注視している。いわゆる3・11からまだ13年、決して忘れてはならない。

保育園にも米飯給食を。地震災害対策と原発



荻原章一議員

問 農業・国スポ大会・集落支援員について聞く

問 食糧安全保障関連の「食糧供給困難事態対策法案」が国会に提出される。緊急事態時には増産や供出を強制的に指示できると言う。米価は50年間値上がりせず、体力の衰えている農家は、指示や命令が出てもしばらけられない。直接支払い等での支えが必要だ。

答 米・小麦・大豆・卵・肉類等、重要な食糧を政府が指定し、食糧危機の際生産者に対し食料の生産拡大や転換を指示できるとなっている。実際に指示が発動されても、厳しい経営が続く生産者が増産に応じられるかが課題。資金や労働力を含めた国の支援が無ければ難しいと感じる。

問 国スポ大会のジャンプ台整備は予想の12億円弱ではとて足りない。身の丈に合った整備にしていくなければならない。

答 地域に必要な整備とした。費用をなんとか準備できるように関係部局と協議したい。

問 集落支援員制の細部を全く詰めてなく、人数と予算だけ要求するのは認めがたい。

答 今後区長会協議会やセンター所長と協議して進めたい。

農業・国スポ大会・集落支援員について聞く



佐藤正夫議員

本会議を傍聴する皆様へお願い

本会議を傍聴する場合は、傍聴規則を守っていただき、拍手その他の方法により公然と可否を表明したり、議事の妨害となるようなことのないようご協力ください。

なお本会議の様子は「i ネット飯山」でも放送をしております。

◆招集・議案上程	6月10日(月)
◆一般質問	6月18日(火)
◆各常任委員会審査	6月21日(金)
◆委員長報告・採決	6月28日(金)
◆令和6年6月定例会会期日程(予定)	6月20日(木)

一般質問

問 災害対策として非常用トイレの補助金を出して欲しい。

答 既存の自主防災組織等活動支援金を活用いただきたい。

問 デジタル技術活用での災害予測や対策は進んでいるか。

答 2年任期の派遣職員DX推進マネージャーと、どうすれば気象予測等迅速に情報収集して行けるか進めていく。

問 50歳9レーンの市民プールを外部団体へ貸出しをし、市の収入につなげたらどうか。

答 1回あたり1レーン1010円で貸出ししている一般利用客への影響や監視体制を考えながら今後幅広く利用頂けるよう研究していきたい。

問 50歳9レーンプールの資産価値を民間に訴え、ネーミングライツを獲得したらどうか。

答 市有財産有効活用での財源確保は必要。ネーミングライツが現実的か研究していく。

問 通学で路線バスがある集落は利用すべき。城南中学校は飯山駅間で運行できないかバス会社に確認していないのか。

答 長電バス野沢線は、現在生徒の利用はないので、問い合わせをしていない。

災害対策・市民プールの活用・小中学校の通学



村松正勝議員

問 市民の健康増進 香害、子どもの命を守るために

問 検診申込調査票を区長回収から郵送に変更した理由は何か。

答 個人情報保護の観点から今年度から変更した。

問 回収率低下による受診率の低下が心配だがどうか。

答 回収率は約12%減少したが、回収率向上に努めたい。

問 健康増進施設の取り組み状況はどうか。

答 駅前ホテルと併設するという内容なので、今は民事調停中のため検討していない。

問 香害(香りの害)は柔軟剤や洗剤などの香料に使用する合成化学物質により、健康被害が起る化学物質過敏症の1つである。小・中学校の子ども達の状況を把握しているか。

答 生活に支障をきたす子どもがいるという報告はない。匂いの影響を受けないよう配慮していきたい。

問 子どもの命を守るために「新型さすまた」の導入を検討してはどうか。

答 「新型さすまた」の導入と効果的な行動ができる訓練について研究をしていきたい。

市民の健康増進 香害、子どもの命を守るために



常田徳子議員

問 上水道・カーボソニユートラル推進について

問 飯山市内27か所の水系からくみ上げる全体の水量の35%、市民プール1073杯分の水量が年間無駄になっているが、考えられる原因と、その水をくみ上げている電気料金が1000万円程無駄に支払われているが、見解を。

答 水道管の老朽化等による漏水が原因と思われる。有収率を上げるため、従来の漏水調査に加え、人工衛星やAI技術の活用等を検討し、漏水エリアを重点的に調査を行い、計画的に水道管の更新工事を進めたい。

問 水道管380kmの今後の耐震管への更新計画と内容は。

答 令和元年に作成された飯山市水道事業経営戦略に基づき、令和元年から40年間で年平均2.5億円、総額101億円かけて重要箇所を優先し、延長93kmを更新予定。残りは人口減少に伴う料金収入減も考慮し、料金改定やダウンサイジング等検討する中で水道事業の経営維持を図る。

問 太陽光発電設置計画は。

答 トピアホールと斑尾高原山の家を計画している。

上水道・カーボソニユートラル推進について



高橋達幸議員

問 6年度予算案は財源確保に疑問

問 予算編成基本方針に「市長公約に掲げる重点施策」を進めることを第1義とするが、市民の全体利益を第1義とすべきではないか。

答 基本構想は最上位計画で期間は10年。基本計画は前期後期5年構想の実現に向けて基本的な施策を示す。3カ年実施計画は施策実現のため事業評価を反映し市長公約や市民ニーズ等を踏まえて毎年度具体的実施内容を見直す。

問 市税収入予算が前年比度マイナスなのはなぜか。

答 物価高対策の国の制度、個人住民税定額減税による。

問 財政調整基金の6年度末見込みは14億5千万円、2年前より3億円減。市債予算は24億2千万円、2年前より11億円1千万円の増。貯金を下ろして借金をして予算を編成しているようなものでは。

答 財政調整基金予算は6年度内の積み立てを想定していない為少ない。事業内容や実施の再検討を重ねた予算編成である。将来を見据え今取り組むべき事業と財政運営とのバランスを取ることが重要。

6年度予算案は財源確保に疑問



上松永林議員

問 訪問介護・旧城南中跡地・絵本のまちづくり

問 今回の介護保険制度の改定で、全体の基本報酬はプラス1・59%と引き上げられているが、訪問介護の基本報酬(単位数)は引き下げられている。市内事業所の訪問介護は既に縮小が進んでいるのではないか。

答 スタッフの人数は減少方向にあり、募集しても応募がない場合が多く、地区によってはニーズに応えきれない場合がある。

問 令和5年度の旧城南中学校跡地に係るプレサウンディング調査が行われたが、令和6年度事業計画について問う。

答 本サウンディング調査と将来の売却や貸付に向けた土地利用の整理を予定している。

問 令和6年度の絵本で育てるまちづくりの戦術についてお尋ねする。

答 絵本の基礎的な知識を身につけ、読み聞かせのできる市民絵本コミュニケーターを養成し、菜の花公園や道の駅などで読み聞かせやワークショップなどを開催し、絵本のまちづくりを進める。

訪問介護・旧城南中跡地・絵本のまちづくり



山崎武雄議員